



平成 28 年 3 月 28 日

各 位

上場会社名 株式会社田中化学研究所
代表者 代表取締役 社長執行役員 田中 保
(コード番号 4080)
問合せ先責任者 取締役 執行役員 嶋川 守
(TEL. 0776 - 85 - 1801)

既存借入金の条件変更に関するお知らせ

当社は、本日、借入先金融機関との間で、既存借入金の条件の一部を変更する条件変更契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の内容

(1) 金銭消費貸借契約

① トランシェB

当初借入金額	4,375 百万円
現在借入残高	2,853 百万円 (2016 年 3 月 28 日残高)
契約締結日	2012 年 4 月 27 日
借入満期日	2016 年 3 月 31 日
元本返済方法	毎年 3 月、9 月の約定返済
担保	本社及び福井工場 (福井県福井市) の土地並びに建物、物流センター (福井県坂井市) の土地並びに建物、投資有価証券 3 銘柄
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱東京UFJ銀行
参加金融機関	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社福井銀行 株式会社北陸銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社福邦銀行

変更後の内容 (変更箇所を記載)

借入満期日 2019 年 3 月 29 日
財務制限条項

利益維持	2017 年 3 月以降に終了する各年度の決算期にかかる借入人単体の損益計算書上の経常損益に関して、2 期連続して経常損失を計上しない。
純資産額維持	2016 年 3 月以降に終了する各年度の決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額を、2015 年 3 月に終了する決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額の 100% の金額以上にそれぞれ維持する。

強制期限前弁済条項

強制期限前返済日	毎年の9月末日（利払日）
強制期限前返済の条件及び返済金額	各決算期末におけるキャッシュ・フロー計算書において、以下の計算式により算出される金額がプラスであるときに、当該金額を返済する（百万円未満切り上げ）。

決算期	計算式
2017年3月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 309,000,000 \text{ 円}) \times 39.8\%$
2018年3月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 558,000,000 \text{ 円}) \times 39.8\%$

② トランシェC

当初借入金額	1,950百万円
現在借入残高	1,781百万円（2016年3月28日残高）
契約締結日	2013年3月26日
借入満期日	2016年3月31日
元本返済方法	毎年3月、9月の約定返済
担保	本社及び福井工場（福井県福井市）の土地並びに建物、物流センター（福井県坂井市）の土地並びに建物、投資有価証券3銘柄
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱東京UFJ銀行
参加金融機関	株式会社みずほ銀行 株式会社福井銀行 株式会社福邦銀行 株式会社北陸銀行

変更後の内容（変更箇所を記載）

借入満期日 2019年3月29日

財務制限条項

利益維持	2017年3月以降に終了する各年度の決算期にかかる借入人単体の損益計算書上の経常損益に関して、2期連続して経常損失を計上しない。
純資産額維持	2016年3月以降に終了する各年度の決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額を、2015年3月に終了する決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額の100%の金額以上にそれぞれ維持する。

強制期限前弁済条項

強制期限前返済日	毎年の9月末日（利払日）
強制期限前返済の条件及び返済金額	各決算期末におけるキャッシュ・フロー計算書において、以下の計算式により算出される金額がプラスであるときに、当該金額を返済する（百万円未満切り上げ）。

決算期	計算式
2017年3月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 309,000,000 \text{ 円}) \times 21.6\%$
2018年3月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 558,000,000 \text{ 円}) \times 21.6\%$

(2) 限度貸付契約

当初借入金額	3,195 百万円
現在借入残高	2,919 百万円 (2016 年 3 月 28 日残高)
契約締結日	2012 年 4 月 27 日
借入満期日	2016 年 3 月 31 日
元本返済方法	毎年 3 月、9 月の約定返済
担保	本社及び福井工場 (福井県福井市) の土地並びに建物、物流センター (福井県坂井市) の土地並びに建物、投資有価証券 3 銘柄
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱東京UFJ銀行
参加金融機関	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社福井銀行 株式会社北陸銀行 株式会社三井住友銀行

変更後の内容 (変更箇所を記載)

借入満期日 2019 年 3 月 29 日

財務制限条項

利益維持	2017 年 3 月以降に終了する各年度の決算期にかかる借入人単体の損益計算書上の経常損益に関して、2 期連続して経常損失を計上しない。
純資産額維持	2016 年 3 月以降に終了する各年度の決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額を、2015 年 3 月に終了する決算期の末日における借入人単体の貸借対照表における純資産の部の金額の 100% の金額以上にそれぞれ維持する。

強制期限前弁済条項

強制期限前返済日	毎年の 9 月末日 (利払日)
強制期限前返済の条件及び返済金額	各決算期末におけるキャッシュ・フロー計算書において、以下の計算式により算出される金額がプラスであるときに、当該金額を返済する (百万円未満切り上げ)。

決算期	計算式
2017 年 3 月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 309,000,000 \text{ 円}) \times 38.6\%$
2018 年 3 月期	$((\text{営業活動によるキャッシュ・フロー} + \text{投資活動によるキャッシュ・フロー}) - 558,000,000 \text{ 円}) \times 38.6\%$

2. 業績への影響等について

これによる平成 28 年 3 月期業績予想への影響はありません。

以 上